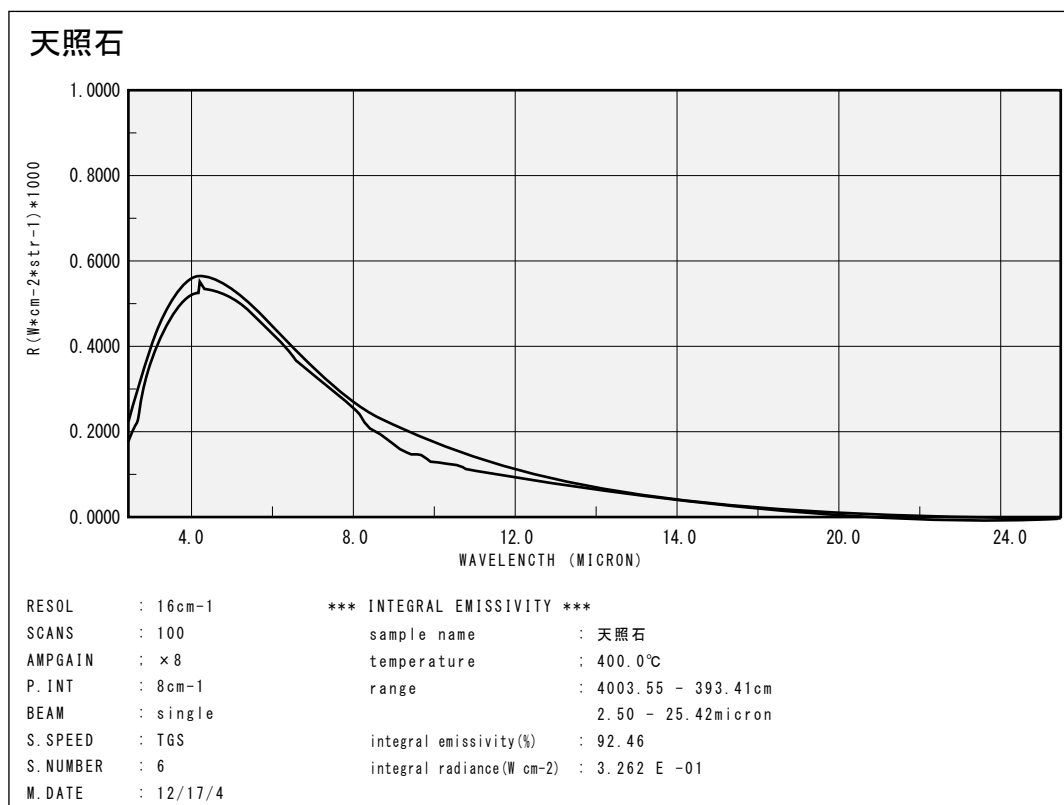


天照石と遠赤外線



三重県科学技術センター工業研究部窯業研究室調査結果より

天照石 (holystone) は 10 に 12 乗ヘルツの波長 (調和の波長) を放射している天然エネルギー鉱石です。遠赤外線の領域の波長 (2 ~ 20 ミクロン) で、黒体放射 (現実には存在しない理想の物体で放射率 100%) に近い 92% 以上である非常に素晴らしい放射率測定結果が出ております。ケイ素などの多くの元素を含み、遠赤外線放射効果のほか、マイナスイオン放射による消臭や抗菌などの作用や水中に沈めると、不純物を分解しアルカリ度が増すほか脱臭効果もあります。また (学名: ホルンヘルス) は遠赤外線の波長の中でも 6 ~ 14 ミクロンの育成電磁波と呼ばれる波長帯を放出しており、生物に必要な水によく共鳴します。従ってこの育成電磁波領域の遠赤外線が効率よく水に放射されると、水は共鳴により細かい分子に分解されて活性化します。

〔成分分析調査表〕

項目	定量分析				
	(SiO ₂ , Al ₂ O ₃ , TiO ₂ , Fe ₂ O ₃ , MgO, CaO, Na ₂ O, K ₂ O, 強熱減量)				
試供品	品名数量; 岩石 (白) パウダー				
	性状;				
SiO ₂	二酸化ケイ素	66.2	CaO	酸化カルシウム	2.45
Al ₂ O ₃	酸化アルミニウム	13.00	Na ₂ O	酸化ナトリウム	4.06
TiO ₂	酸化チタン	0.44	K ₂ O	酸化カリウム	1.10
Fe ₂ O ₃	酸化 (III) 鉄	2.95	強熱減量		
MgO	酸化マグネシウム	4.99			